

## 【令和5年度 有緝こども園外部の方からの評価】

### 1 教育・保育内容について

- ・日々の保育の振り返りを大切に活動を展開していく中で、園児の主体性を尊重し改善を行っている様子が伺えた。又、身近な自然や季節感ある素材を活用することで社会との取り組みがされている。
- ・子供にとって、お外で遊ぶことは、とても大切なことなのだと改めて思いました。カリキュラムも忙しいと思いますが、バランスをとってくださっていると思います。自然とふれ合うことも限られた環境の中で工夫されています。
- ・コロナ前と同じようにイベントが出来るようになってきたと思う。
- ・幼児期の成長に“異年齢との交わり”の大切さをよくわかって頂いて取り組もうとして頂いていると思います。
- ・園庭に花壇があり、野菜を育て収穫し季節の自然物を展示し野菜の成長を見たりし栽培・収穫され素晴らしいです。
- ・こぼとまつりの作品作りでは子どもたちが興味を持っていることからテーマを決めてくれたり、作品を作りながら子どもたちから出た意見をたくさん取り入れてくれていて子どもの主体的な作品展だったなと感じました。

### 2 園の環境（内外）について

- ・子ども達が心地よく過ごせるよう、年齢に応じた環境整備をしている点が良いと感じる。
- ・玩具の問題は毎年課題でしたが、新しい玩具が少しずつでも増えてよかったです。
- ・園庭が広く、野菜や花を育てたりできるのはとてもいい環境だと思う。
- ・花壇はいつもきれいにしてくださっているし、何が植えられているか子どもたちにわかりやすく示してくれてあって良いと思います。

### 3 行事について

- ・感染症拡大を考慮し、行事を再開したり保護者の人数制限をするなど、新しい取り組みを取り入れた事で、子ども達が行事を十分に味わえた様子が伝わり、職員一同の達成感も感じられた。
- ・コロナ前と同じように、イベントが出来るようになってきたと思う。
- ・既に忙しい園児も少なからずいるかもしれませんが、のんびり、何かに集中したり、急がされずゆったり過ごせる幼稚園での時間はとても大切だと思います。
- ・制限のあった行事も緩和されたとのことですが、計画も大変だったと思います。ご苦労さまでし

た。

- ・よい評価、今後の方針にしたがい進めて行って下さい。
- ・幼児それぞれ個性があるので練習は大変ご苦労があると思いますがよろしくお願いします。

#### 4 衛生管理について

- ・子ども達が活用しやすいように玩具・教具など消毒や保管ができている事は、園児の育ちの中で遊びを常に意識している事の表れで又、園児の健康状態への配慮などに繋がっているように窺えた。
- ・1人1人の様子にとっても細やかに対応されているのがよくわかりました。1年を通して気が抜けなと思います先生方がちゃんと見てくださるのは、保護者の方にとって何よりの安心ですね。
- ・玩具 教具の消毒と保管をしっかりといただいているようで安心しました。
- ・“大切なことは全て幼稚園の砂場で学んだ”という言葉聞いたことがありますが、“遊び”の中に大切なものがありますね。そこに重きを置いて頂いているのがありがたいです。
- ・感染症の対応も変化する中、衛生管理に気を配ってもらったと思いました。
- ・子どもの健康観察及び保護者への連絡等はよく出来ていると思います。

#### 5 危機管理について

- ・園児の為の環境整備がなされ、危機管理体制が適切に整備され、職員や保護者等に周知されている点が評価できる。
- ・避難訓練を定期的に行っているのでも子どもたちもしっかり知識を得ていると思う。
- ・よい評価、今後の方針にしたがい進めて行って下さい。

#### 6 保護者対応について

- ・保育目標を掲げる事で、職員が同じ方向に向いて保育にあたり自分のクラスだけでなく、園全体で子ども達へ目を向け、子どもと保護者を支えている体制を整えてるような感じがした。
- ・毎日の送迎で保護者の方と顔を合わせるのはすごくよいことだと思います。この園ならではのいい所だと思います。
- ・毎日、お迎えの時に、一日の様子を伝えていただけるので安心しています。
- ・いつもきめ細かい対応をしてもらっていると感じます。
- ・どの先生もいつも気持ちの良いあいさつをしてくださいます。先生が気持ちの良いあいさつをしていること、子どもたちもしっかり見ていると思います。

## 7 子どもへの対応について

- ・子ども一人一人の理解を深め、発達や個人差に応じた対応をし、子ども達の生活の場が豊かになれるような取り組みを、今後も継続して取り組んでもらいたい。
- ・1人1人の子供に合わせた保育を心がけておられると思います。支援の必要なお子さんへの対応もより充実されるように行政と協力していただけたらと思います。
- ・たくさんほめていただくので子どもも楽しくすごしていると思います。良い所を見ている。
- ・“子どもたちにわかる様に言い換える”に共感しました。最近知った“人の心を動かす7つの言い換え術”で子育て中に、特に幼稚園くらいの時に、これを知っていれば・・・と大いに反省したものです。例えば、「大」「抽象」を「小」「具体」に、「お行儀よくしなさい」→「足を揃えて両手をひざの上に置いてみようか」等々、言い換えだけでもとても効果があるんだと。

## 8 食育について

- ・部屋の雰囲気づくりを配慮し食事や楽しむ工夫が見られた。個人差や食欲に応じて量を加減するなど、子どもが食べられたことの充実感や達成感・自己肯定感を高めることがうかがえて良かったです。
- ・食育は園でも野菜作りや教材などでしていくのは大切ですね。偏食や好き嫌いは各家庭によって価値観の違いもあるので難しいと思いますがサポートができるといいと思います。
- ・まだまだ苦手な食べものが多いので手伝っていただいたりして少しずつでも食べられるようになってきたと思う。
- ・子どもたちへ絵本や紙芝居を通して食への興味を持たせるのはよいことですね。

## 9 子育て支援・地域交流について

- ・一人一人の保護者との日常的な情報交換が行うことで、子どもの発達や育児について共通理解を得ながら食事や排泄などに取り組んでいることが良く判りました。
- ・子ども達に人気のあるダンスや英語などがまたできるようになってきてよかったです。状況に合わせてやってほしいと思います。
- ・外部講師による教育・課外活動が充実している。
- ・年長組の早い時期から時計を見ての行動や家でおたよりを自分で渡すなど小学校に向けての取り組みを取り入れてくれていてありがたいです。学年だよりも小学校へ向けての内容を載せてくれていて良いなと思いました。

